

本商品



カーラー・アイロン・ドライヤー OK!
※150℃以下

付属品

- ウィッグスタンド
- 専用ブラシ
- ヘアネット



フルウィッグの裏側の構造

フルウィッグの裏側には2種類の装着ピンとアジャスターがついています。

①フロントピンの操作方法



ピンの両端を反らせるようにして開いてください。開くとパチンと音がします。



ピンのクシを髪に差し込み、両端を押さえて留めます。

②バックピンの操作方法



ピンを髪に差し込んで引っかけます。

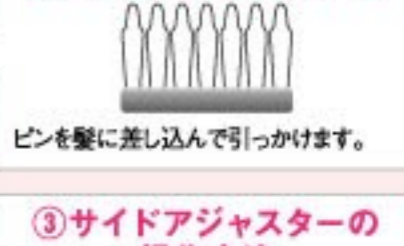
前



後ろ



③サイドアジャスターの操作方法



ゴムを調整



締める時はゴムを引っ張り、緩める時はゴムを緩めて調整します。

※素材(髪)の特性で、稀に白髪が混ざっていることがあります。気になる場合は抜いてください。

1 まず、はじめに



箱からウィッグを出し、付属の専用ブラシで、ウィッグを毛先からほぐしてとがします。



ウィッグスタンドに立て、霧吹き等で内側のネットが濡れない程度にウィッグ全体を湿らせ、自然乾燥させます。



ネットの太い部分を下ににして、ネットを首元までかぶり、地毛を全て出します。



ネットを引き上げて頭にかぶせ、筒状に伸ばしながら持ち上げ、地毛を入れこみます。



ネットの先を折り畳みながら、髪をくるむように頭頂部でまとめ、お手持ちのピンで留めます。

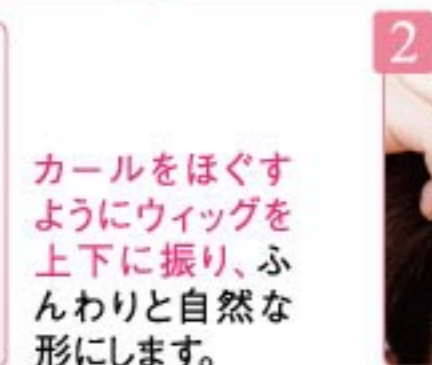


後頭部に凹凸があるときは、手のひらで円を描くようにして、丸くならしめます。

3 坂巻デザインを体感! ウィッグをつける



カールをほぐすようにウィッグを上下に振り、ふんわりと自然な形にします。



ウィッグのフロントピンを開き、フロントピンを生え際に差し込んで留めます。



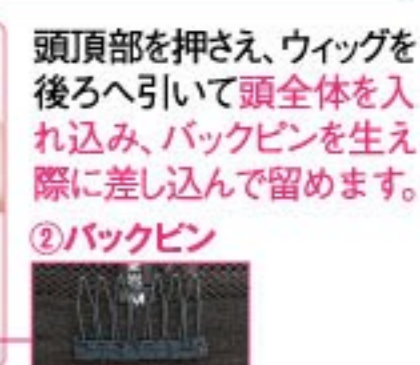
頭頂部を押さえ、ウィッグを後ろへ引いて頭全体を入れ込み、バックピンを生え際に差し込んで留めます。



2ヶ所のサイドアジャスターでサイズを調整します。



後ろから手を内側に入れてウィッグをぐっと引っ張り、全体にフィットさせます。

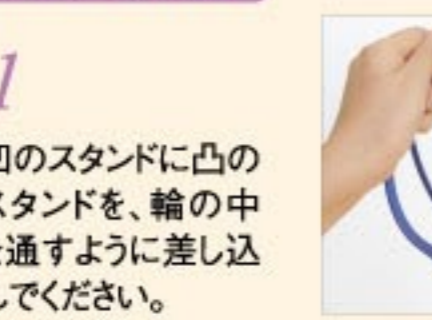


こめかみ部分をフェイスラインに沿わせます。

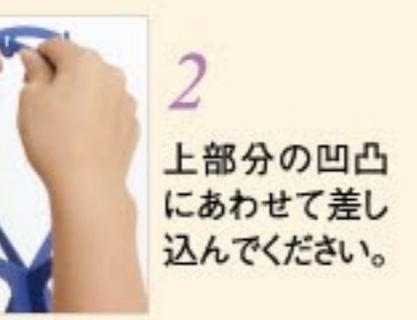
ウィッグスタンド組み立て方法



1 凹のスタンドに凸のスタンドを、輪の中を通すように差し込んでください。



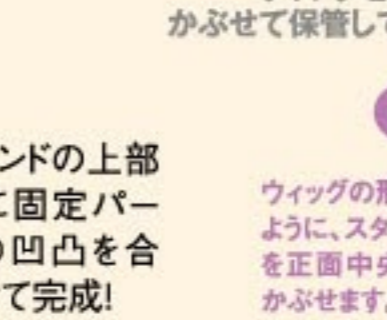
2 上部分の凹凸にあわせて差し込んでください。



3 スタンドの上部に固定パーツの凹凸を合わせて完成!



ウィッグをスタンドにかぶせて保管してください。



Point! ウィッグの形がくずれないように、スタンドの脚部分を正面中央に合わせてかぶせます。

お手入れ方法 (通常のお手入れ)



1 ウィッグに霧吹きを数回かけて全体を湿らせてから、目の粗いコームで整えます。



2 室内で寝かせた状態で自然乾燥させます。



1 水にシャンプー&リンスを適量入れて泡立て、2~3分つけ置き、指先で軽く押し洗いをします。汚れがひどい時は二度洗いしてください。



2 流水ですすぎ、タオルで軽く押さえながら水気を取り、室内に寝かせた状態で自然乾燥させます。



3 完全に乾燥したら、毛先から軽くブラッシングし、毛の流れを整えてください。

【お手入れ上の注意】●過度の押し洗いはスタイルがくずれる原因となります。●濡れた状態でブラッシングすると、毛切れやスタイルがくずれる原因となります。●ドライヤー・暖房器具などの熱風乾燥は、縮みや傷みの原因となります。【お取り扱い上の注意】●強いブラッシングはウィッグが傷む原因となります。●市販のシャンプーはウィッグが傷むことがありますので使用しないでください。●洗濯機でウィッグを洗わないでください。●毛染め・脱色・パーマはおやめください。●就寝時は外してください。●体質によりかぶれが生じた場合は、使用を中止し、皮膚科専門医等にご相談ください。●150℃より高温のドライヤー、ホットカーラー、ヘアアイロン等は使用しないでください。●また、150℃以下のドライヤー、ホットカーラー、ヘアアイロンの使用時に、一ヶ所に10分以上の使用をしないでください。●ストーブやエアコンの近く、サウナ・浴室等、火気のある場所や高温多湿の場所での使用は避けてください。